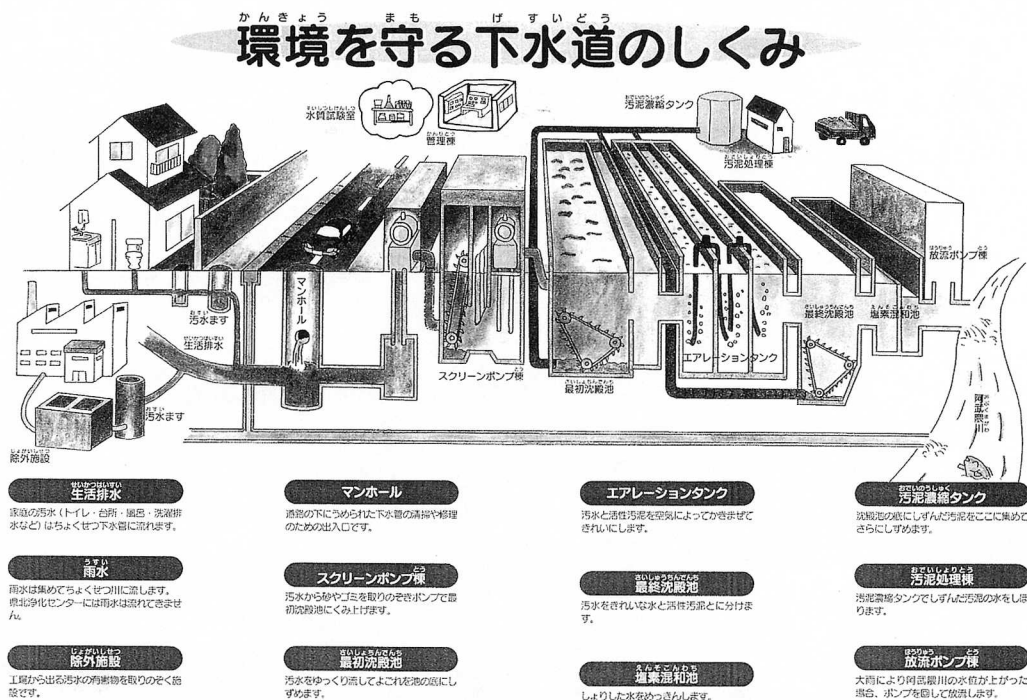


(2) 下水しよりのしごと

①しよりのしかた

[アクアクリーンあぶくま見学のしおりより]



☆ アクアクリーンあぶくまで働くおじさんの話

アクアクリーンあぶくまでは、30人の人が昼夜交代ではたらいています。みなさんが一日に出すよごれた水の量は1人あたり1リットルのペットボトル約280本分になります。ここでは一日に約21万立方メートル（25mプール約850ばい分）のよごれた水がきれいにできます。

下水道ができると、

- ・いやなにおいのない、せいけつなトイレが使える。
- ・トイレ・台所・ふろ・せんたくなどで使った水が川などにそのまま流れないので、まわりの小川などがきれいになりカヤハエのいないきれいな町になる。
- ・下水管で運ばれたきたない水は、ここできれいな水に変えて川に流すので、川や海がよごれなくなる。

など、よいことがあります。

みなさんにおねがいしたいことが4つあります。

- ・布きれやビニール袋などは、下水管をつまらせることがありますのでながさないでください。
- ・油はながさないでください。天ぷら油、フライパンや皿に付いた油は、紙でふき取ってもえるごみといっしょに出してください。
- ・洗剤はむだづかいをしないでください。
- ・マンホールの中に落ちたりすい込まれたりするときけんです。マンホールのふたがあいているのを見つけたら、大人の人に知らせてください。